

起業して順調ニヤのか？



つづきはこちらから



多田健造さん & ゆうこさん

店頭販売やイベントなど、  
売り上げを伸ばしているよ

志筑に昔の活気を復活させるのも、僕らの大きな目標です

淡路島に帰って活性化や町づくりに貢献できたらと考え、

2020年、大阪の会社を退職して地元・志筑（しづき）へ。

妻の方が僕より淡路島に惚れ込んでいたので、移住は共通の思いでした。

この島は食材の宝庫。美味しい牛乳をベースに地元産の食材を使った  
アイスクャンディーを作ろうと決め、同年の夏に店をオープンしました。

順調に売り上げを伸ばしています。

でも、アイスは、志筑に昔の活気を取り戻す、1つのツールなんです。

路地裏に店を開店したのも「こんなところに店がある」と観光で来てくれて、  
地元の人が「おいしいアイス、今日も食べに行こう」と立ち寄り、賑わいにつながってほしい。

住みたいな〜とか、お店をやりたいな〜という人が増えればうれしいです。

地元の人と新しく住む人の架け橋になりたいと思います。



大阪府から淡路市へ

- 移住前の住まい…大阪府
- 年代…40代
- 家族構成…夫婦、子ども1人
- 移住してきたのはいつか…2020年
- 移住のきっかけ…淡路市の活性化のため  
にUターン
- 現在の仕事…アイスクャンディーの製造・販売



ニャンで神戸を選んだのだ？



つづきはこちらから

海外の人もウェルカムで  
迎えてくれる街



林資穎 (リンシエ)さん・ソヴィンスキー ルカスさん

### 人が温かく自然が豊かな神戸で、子育てがしたかった

ポーランド人の夫・ルカスと、台湾人の私は大学時代にそれぞれ神戸に留学で来日。

知り合って結婚後、夫の仕事で横浜市へ。一軒家を借りて生活していました。

3カ月暮らしましたが、近所付き合いがなく

「神戸の方が、人が温かく暮らしやすかった。子育てするなら戻ろう」と、決意。  
保育園も見つかり、水墨画を教え、台湾料理店も2020年にオープンできました。

神戸は、昔から海外の人が多く居住している土地柄なので、

行政のサポート体制もスムーズ。近所のじーちゃん、ばーちゃんが  
子どもに親しく話しかけてくれ、学校にも海外からの子が1人はいる環境です。  
古くから交易のあったこの地ならではの住みやすさがあります。

都会だけど、山や海が近い環境もいいですね。

日本にずっと暮らしたいと考えています。



### 神奈川県横浜市から神戸市へ

- 移住前の住まい…神奈川県横浜市
- 年代…夫・40代 妻・30代
- 家族構成…夫婦、子ども2人
- 移住してきたのはいつか…2018年
- 移住のきっかけ…「他県に住んだが、以前に住んでいた神戸が住みやすいと戻ってきた」
- 現在の仕事…夫・会社員  
妻・台湾料理店経営、製造販売